

がんプロセス系統講義 2024年度実施日程 (2024/10/9更新)

| 基礎 専門 | 必修 選択 | 対象年次 | 授業科目名 | 担当教員 | 開講日 | 曜日 | 開講時間 | 場所 | オンデマンド 配信 | がん医療 研修会 | 講義タイトル | 講義内容 | 備考 |
|----------|----------|-------|--------------------------|----------------------------|--------|----|-------------|------------------------|--------------|-------------|-----------------------------|---|-------------------------|
| 専門 | 選択 | 1-4年次 | 泌尿器外科学 | 浮村 理 教授 上田 崇 学内講師 | 5月13日 | 月 | 18:00～19:30 | Zoomによる オンライン講義 | あり | ○ | 難治性精巣腫瘍に対する集学的治療 | 精巣腫瘍の診断・治療 | |
| その他 | | 1-4年次 | がんゲノム検査入門 | 高山 浩一 教授 岩破 将博 助教 | 5月23日 | 木 | 18:00～19:30 | Zoomによる オンライン講義 | あり | ○ | がんゲノム検査入門 | 2019年より開始された、がんゲノムプロファイリング検査を中心に講義する。検査の現状と課題、今後の動向を講義し、結果解釈など実際の検査時に必要な知識を概説する。 | |
| 基礎 | 選択 | 1-2年次 | 免疫内科学 | 石川 剛 講師 (消化器内科学) | 5月31日 | 金 | 18:00～19:30 | Zoomによる オンライン講義 | あり | ○ | がん免疫療法の臨床と課題 | 免疫チェックポイント阻害剤(ICI)について、臨床に注意すべき点や副作用管理およびICI以外の免疫療法の開発状況についても解説する。 | |
| 専門 | 必修 | 1-2年次 | 血液内科学 | 志村 勇司 准教授 | 6月6日 | 木 | 18:00～19:30 | Zoomによる オンライン講義 | あり | ○ | 多発性骨髄腫に対する最新治療 | 多発性骨髄腫に対する標準治療、合併症、予後、最新治療について概説します。 | |
| 専門 | 選択 | 1-4年次 | 消化器内科学 | 吉田 直久 講師 | 6月14日 | 金 | 18:00～19:30 | Zoomによる オンライン講義 | あり | ○ | 大腸癌に対する診療、検診、内視鏡診療および抗がん剤治療 | 大腸癌に対する診療全般について最新の情報を交えて行います。 | |
| その他 | | 1-4年次 | 臨床統計 (※) | 手良向 聡 教授 | 6月18日 | 火 | 18:00～19:30 | ハイブリッド (第2講義室+Zoom) | なし | × | 医学研究における統計学の役割 | 医学研究において頻度流統計学(主に統計的仮説検定、P値、信頼区間)を正しく利用するための心得について解説した上で、将来主流になるであろうベイズ流統計学の基本的考え方と可能性を解説する。 | 博士総合コース合同 「医学研究方法概論」 |
| 専門 | 選択 | 1-4年次 | 消化器外科学 | 窪田 健 准教授 | 6月19日 | 水 | 18:00～19:30 | Zoomによる オンライン講義 | あり | ○ | 胃癌手術・最近のトピックス | 開腹手術から腹腔鏡、そして近年はロボット支援手術が急速普及しつつある。それぞれの手術のメリット・デメリットを胃癌手術の歴史的背景、エビデンスをもとにお話します。 | |
| 専門 | 選択 | 1-4年次 | 内分泌・乳腺外科学 | 阪口 晃一 准教授 | 6月24日 | 月 | 18:00～19:30 | Zoomによる オンライン講義 | あり | ○ | 乳癌の薬物療法 | 乳癌の周術期・再発の各サブタイプごとの治療方針・薬物療法をエビデンスに基づいて解説します。 | |
| 専門 | 選択 | 1-4年次 | 呼吸器内科学 | 高山 浩一 教授 | 6月25日 | 火 | 18:00～19:30 | Zoomによる オンライン講義 | あり | ○ | 進行肺癌の分子標的治療 | 進行肺癌の治療薬剤を選択する上でドライバー遺伝子の探索は必須である。その中から今回はEGFRおよびHER2遺伝子異常に対する分子標的治療の進歩について概説する。 | |
| 専門 | 選択 | 1-4年次 | 小児科学 | 家原 知子 教授 | 7月1日 | 月 | 18:00～19:30 | Zoomによる オンライン講義 | なし | ○ | 小児・AYA世代がん(仮題) | 小児・AYA世代のがんについて診療、課題、最新の話題について概説する。 | |
| 基礎 | 必修 | 1-2年次 | 分子標的予防医学 | 武藤 倫弘 教授 | 7月9日 | 火 | 18:00～19:30 | Zoomによる オンライン講義 | あり | ○ | がん予防臨床介入試験の立案とその実際 | がん化学予防剤の開発におけるABCを学び、将来自分でも立案できる素地を作る。 | |
| 専門 | 選択 | 1-4年次 | 呼吸器外科学 | 井上 匡美 教授 | 7月17日 | 水 | 18:00～19:30 | Zoomによる オンライン講義 | あり | ○ | 肺癌外科治療のトレンドと私見 | 近年、局所進行肺癌に対する周術期治療と早期肺癌に対する縮小手術のエビデンスが確立されているが、これらの新しい標準治療は患者にとって真に有益なのか、改めて考察し私の思うところを述べたい。 | |
| 専門 | 選択 | 1-4年次 | 脳神経機能再生外科学 | 橋本 直哉 教授 | 7月23日 | 火 | 18:00～19:30 | Zoomによる オンライン講義 | あり | ○ | WHO脳腫瘍分類2021と標準治療 | 分子診断名を先駆けて取り入れたWHO脳腫瘍分類2016から2021への流れを概説し、代表的脳腫瘍の標準治療を紹介する。 | |
| 専門 | 必修 | 1-2年次 | 包括的緩和医療学 | 天谷 文昌 教授 | 9月2日 | 月 | 18:00～19:30 | Zoomによる オンライン講義 | あり | ○ | 疼痛治療学と緩和医療学 | 緩和医療・緩和ケアの概念・歴史、日本での緩和ケアの現状と課題について概説する。また、がん患者を中心に全人的苦痛に対する緩和の実際を、特にがん性疼痛の緩和を中心に説明する。 | 博士総合コース合同 「統合医科学概論」 |
| 基礎 | 必修 | 1-2年次 | 病態分子薬理学 | 榎村 敦詩 教授 | 9月18日 | 水 | 18:00～19:30 | Zoomによる オンライン講義 | あり | ○ | 抗腫瘍薬の開発と動向 | 進歩および適応拡大の著しい抗腫瘍薬について、作用機序や副作用などの特性に着目し学習する。 | |
| 専門 | 選択 | 1-4年次 | 女性生涯医科学 | 森 泰輔 教授 | 9月26日 | 木 | 18:00～19:30 | Zoomによる オンライン講義 | あり | ○ | 子宮頸がん排除を目指して～診断から治療も含めて～ | 子宮頸がんの予防、診断、治療アプローチについて当科の取り組みも交えて概説する。 | |
| 基礎 | 必修 | 1-2年次 | 人体病理学 | 小西 英一 病院教授 田中 颯之 助教 | 10月7日 | 月 | 18:00～19:30 | Zoomによる オンライン講義 | なし | ○ | 悪性腫瘍の病理組織診断 | 悪性腫瘍を中心に、病理組織標本の作製から診断、評価の一連の流れをわかりやすく解説する。 | |
| その他 | | 1-4年次 | 臨床統計 (※) | 手良向 聡 教授 | 10月9日 | 水 | 18:00～19:30 | ハイブリッド (第2講義室+Zoom) | なし | × | 予後因子解析と臨床予測モデル構築 | 予後リスク因子解析は観察研究等のデータから重要な情報を得る基本的手法の1つである。また、患者をリスクグループに分類する臨床予測モデルは臨床に有用なツールとなり得る。本講義では、予後リスク因子解析および臨床予測モデル構築の方法論を基礎から解説する。 | 博士総合コース合同 「統合医科学概論」 |
| その他 | | 1-4年次 | 腫瘍循環器病学: Cardio-Oncology | 山野 哲弘 講師 | 10月15日 | 火 | 18:00～19:30 | Zoomによる オンライン講義 | あり | ○ | 腫瘍循環器病学: Cardio-Oncology | 腫瘍循環器病学の疫学から見た必要性、及びがん治療関連心筋障害について概説する。 | |
| 専門 | 選択 | 1-4年次 | 皮膚科学 | 浅井 純 講師 | 10月21日 | 月 | 18:00～19:30 | Zoomによる オンライン講義 | あり | ○ | がん薬物療法による皮膚障害とそのマネジメント | がん薬物療法で生じる皮膚障害とその対処法について概説する。 | |
| 専門 | 選択 | 1-4年次 | 運動器機能再生外科学 | 寺内 竜 講師 | 10月30日 | 水 | 18:00～19:30 | Zoomによる オンライン講義 | あり | ○ | 肉腫に対する治療戦略 | 肉腫に対する治療についての考え方について講義します。 | |
| 基礎 | 選択 | 1-2年次 | 分子生化学 | 栗原 康通 教授 (京都府小児地域医療学講座) | 11月6日 | 水 | 18:00～19:30 | Zoomによる オンライン講義 | あり | ○ | エピジェネティクスからみた腫瘍発生病態 | 腫瘍の発生や病態に関与するエピジェネティクス機構の動態や破綻について概説する。 | |
| 専門 | 選択 | 1-4年次 | 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 | 平野 滋 教授 | 11月12日 | 火 | 18:00～19:30 | Zoomによる オンライン講義 | あり | ○ | 頭頸部癌の診断と最新の知見 | 頭頸部癌の診断・治療についてガイドラインに沿って解説する。最新の医療(光免疫治療など)について紹介する。 | |
| 基礎 | 選択 | 1-2年次 | ゲノム医科学 | 田代 啓 教授 | 11月19日 | 火 | 18:00～19:30 | Zoomによる オンライン講義 | あり | ○ | ゲノム情報の意義取扱い | 免疫チェックポイント阻害療法や光免疫療法や化学療法の有効性を含むあらゆる表現型の個人差にゲノムが寄与している。 | |
| 専門 | 必修 | 1-2年次 | 集学放射線診断治療学 | 鈴木 弦 准教授 | 12月2日 | 月 | 18:00～19:30 | Zoomによる オンライン講義 | あり | ○ | 高精度放射線治療 | 集学的治療における放射線治療の役割について主に高精度放射線治療を解説する。 | |
| 基礎 | 選択 | 1-2年次 | 分子病態感染制御・検査医学 | 稲葉 亨 病院教授 | 12月10日 | 火 | 18:00～19:30 | Zoomによる オンライン講義 | あり | ○ | フローサイトメトリー検査の基礎と臨床応用 | がんの基礎研究や実地診療に必要なフローサイトメトリーのminimal essenceについて概説する。 | |

(※)「臨床統計」は、いずれかの講義に出席してください。